

かのこの子

学校通信 2月号
瀬戸内市立牛窓西小学校
令和8年1月19日

令和8年が始まって約3週間です。この時期になると、31年前、阪神淡路大震災が発生したことを思い出します。それまでは、震災など自然の脅威について、自分事としてあまり考えたことがありませんでしたが、それ以来、日本や世界各地で度々発生する、災害について真剣に考えることが多くなりました。今年に入ってからも、鳥取・島根に大きな地震があり、牛窓でも地震の恐ろしさを体感しました。自然災害という人知を超える出来事に対応していくには、子どもたち一人一人が訓練などの活動や体験を通して、命を守ることについて、自ら学び、考えて、それを蓄積していくことが重要です。2月には、地域の方や市役所の方などと一緒に防災教室を実施する予定です。この機会にも、子どもたちに命を守る知識を、知恵として確実に身に付けさせたいと思います。

さて、12月に実施した学校評価アンケートでは、ご協力をいただき、ありがとうございました。その結果の概要をお知らせいたします。

学校評価アンケート

数値は「そう思う」「ややそう思う」の合計(%)



【児童アンケート:37名回答】	R7年度	R6年度	R5年度
① 学校へ行くのが楽しい	92%	84%	96%
② 授業はわかりやすい	100%	89%	84%
③ 友達と話し合うと もっとよい考えがうまれる	94%	97%	84%
④ 漢字の読み書きや計算ができるようになってきている	95%	89%	89%
⑤ 家での学習は 時間を守り 宿題などに取り組むことができる	95%	86%	79%
⑥ 図書館で 本をよく読んでいる	92%	73%	68%
⑦ 友達が困っているときなど やさしくしている	97%	92%	93%
⑧ 掃除や係活動などに 一生懸命とりくんでいる	84%	97%	93%
⑨ みんなで力を合わせて取り組んだとき うれしいと感じることがよくある	92%	92%	91%
⑩ 家の人に学校であったことを よく話している	84%	89%	85%
⑪ 自分からあいさつができる	87%	91%	90%
⑫ 休み時間には進んで外で遊んだり 運動をしたりしている	89%	97%	89%
⑬ 手洗い 歯磨き 早寝早起きなど健康な生活を心がけている	92%	86%	93%
⑭ 困ったときやわからないときには 先生に相談できる	92%	89%	95%
⑮ 授業中 考えや思いをもつことができる	89%	95%	95%
⑯ 一度始めたことは あきらめず やりとげることができる	95%	89%	84%
⑰ 自分のよいところや がんばっているところを見つけることができる	81%	84%	75%
⑱ みんなの中で自分が何をすべきか考えて意見を出したり役割を果たしたりすることができる	81%	90%	78%
⑲ かのこ班活動では 班の人と仲よくしたり助け合ったりすることができる	86%	89%	89%
⑳ 地域とつながり、地域を大切にしようとしている	92%		
㉑ 授業では振り返りをすることができる	97%		

児童アンケートより、今年特に注目してきた「①学校行くのが楽しい」において、昨年度よりも上昇しています。他にも、「②授業はわかりやすい」「④漢字の読み書きができるようになってきている」「⑤家での学習は時間を守り宿題などに取り組むことができている」「⑥図書館で本をよく読んでいる」などにおいて、上昇していることから、児童は学ぶことに対して、前向きに取り組んでいるということが分かります。日々の学習の様子を見ていて、書く文字が丁寧になったり、ノートにわかりやすくまとめたりなど、自分でめあてを決めて授業に臨むことができている児童が多くなったように感じます。反面、「⑮授業中考えや思いをもつことができる」「⑯みんなの中で自分が何をすべきかを考えて意見を出したり役割を果たしたりすることができる」では、昨年度よりもやや下がっており、自分の考

えをもって、友達との学びを深めるという面で課題が見られました。昨年度から、特に授業において「対話」を重視した学習活動をめあてとしていますが、個々の学びや友達との学びを深めるためにも、まずは自分の思いや考えをしっかりとともたせる指導を行っていきたいと思います。また、「⑧掃除や係活動に一生懸命取り組んでいる」「⑪自分からあいさつができる」においても、やや下がっています。掃除や係活動、挨拶などはよりよい学校生活を送る上で基本となるものです。来年度は、生活面でも自分がんぱりが感じられるような取組を考えしていく必要があると思われます。学習面と生活面のどちらにおいても、主体的に活動することができる児童の育成を目指していきます。

【保護者アンケート結果：児童（29名）の保護者の回答】	R7年度	R6年度	R5年度
① 子どもは学校が楽しいと思っている	93%	97%	97%
② 子どもは授業はわかりやすくて楽しいと感じている	93%	84%	85%
③ 子どもは読み書き計算など基礎的な力を身に付けてきている	93%	97%	94%
④ 子どもは家庭学習の習慣を身に付け 学年相応の時間「10分×学年+10分」、学習に取り組めている	55%	74%	73%
⑤ 子どもは学校図書館をよく利用し 読書に親しんでいる	73%	71%	72%
⑥ 子どもは友達に優しく接している	100%	100%	100%
⑦ 子どもは学校行事などに真剣に取り組んでいる	100%	97%	100%
⑧ 子どもが自分のよさを感じられるよう 積極的に褒めたり認めたりしている	83%	90%	94%
⑨ 子どもは健康なくらしや体づくりに励んでいる	93%	81%	82%
⑩ 家庭でも進んであいさつをしている	93%	87%	97%
⑪ 各種通信や参観日などの学校行事で 子どもの学校での様子がよくわかる	93%	88%	91%
⑫ 授業や行事等で地域の人材、施設などを生かした教育活動に取り組んでいる	100%	87%	97%
⑬ 子どもの学校での様子に よく耳を傾けている	80%	97%	90%

「②子どもは授業はわかりやすくて楽しいと感じている」「③子どもは読み書き計算など基礎的な力を身に付けてきている」において、高い数値となっており、保護者の皆様も子どもたちの学習の様子に高い関心をもってくださっていることと思われます。また、「⑨子どもは健康なくらしや体づくりに励んでいる」「⑩家庭でも進んであいさつをしている」についても、90%を超えており、ご家庭でも規則正しい生活を送るために見守ってくださっているおかげだと思います。本当にありがとうございます。そして、「⑥友達に優しく接している」では、例年高い状況が続いており、本校の教育目標の一つである「こころゆたかな」が育ってきていると考えられます。また、「⑫授業や行事等で地域の人材、施設などを生かした教育活動に取り組んでいる」では、地域ボランティアの方の協力を中心とした支援体制のおかげもあり、今年度児童はいろいろな活動を行うことができています。ただ、来年度以降、ボランティア登録をされている方の高齢化による減少のために、活動の仕方を変えていかなければならぬこともあります。新しいボランティアの方が増えてくださることを切に望みます。ご協力をよろしくお願ひいたします。

一方では、「④子どもは家庭学習の習慣を身に付け、学年相応の時間に取り組めている」において、比較的年低めなのですが、さらに今年度は低くなってしまいました。児童アンケートではこの項目は、例年よりも高めの結果でしたが、児童と保護者の方との結果の違いが浮き彫りとなりました。学校では自学の内容を友達と比べたり、自学bingoをしたり等、定期的に自学について見直し、自分自身のがんばりを肯定的にとらえている児童も多いようですが、自学以外の内容も含めて、家庭での学習習慣の改善が課題です。メディアと関わる時間も含めて、今後、家庭での過ごし方や家庭学習の仕方についてなどを学級懇談でも話題にし、家庭学習の時間や内容等について保護者の方の考え方をしっかりと伺いながら、改善策などの取組を考えていく必要があると考えます。

その他、自由記述でも大変貴重なご意見をいただきしております。これらの結果を真摯に受け止め、来年度の教育活動に生かしていきたいと考えております。牛窓西小学校のめあてである、知・徳・体の調和のとれた教育活動を目指し、保護者の方とも密に連携をとりながら、進めてまいります。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。